



MacBook Pro 15" Unibody Late 2008/Early 2009 ハードドライブの交換

作成者: Walter Galan



はじめに

ハードドライブがファイルで一杯になりましたか？ハードドライブの交換は簡単です。



ツール:

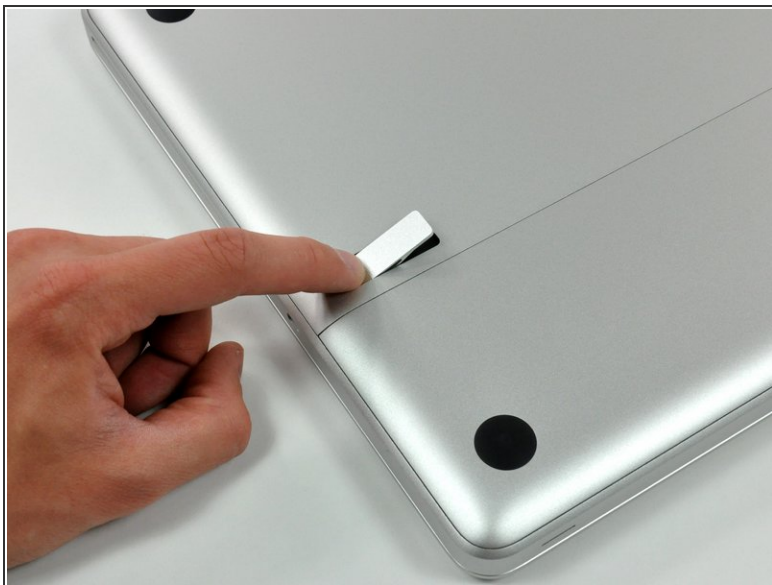
- プラススクリュードライバー(#00) (1)



部品:

- 320 GB 5400 RPM 2.5" Hard Drive (1)
- 320 GB 7200 RPM Seagate SATA Hard Drive (New) (1)
- 500 GB 5400 RPM Western Digital SATA ハードドライブ (New) (1)
- 500 GB 7200 RPM 2.5" Hard Drive (1)

手順 1 — アクセスドア



- ケースを閉じた状態で、平らな作業台の上にUnibodyの上部を下側に向けて配置します。
- アクセスドアの取り外しラッチの溝のある側を押して、飛び出した側の先端を掴んでください。取り出しラッチを垂直になるまで持ち上げます。

手順 2



- アクセスドアがUnibodyから十分の高さまで持ち上がるはずです。

手順 3 — バッテリー



- ① 次の手順に進む前に、アクセスドアの取り外しラッチが垂直になっているか確認してください。
- 半透明のプラスチックタブを掴んで、バッテリーをUnibodyから引き上げます。
- ラッチが押されると、バッテリーが所定の位置にロックされます。

手順 4 — ハードドライブ



- 上部ケースにハードドライブブラケットを固定しているプラスネジを1本外します。
- ★ このネジはハードドライブブラケットに付いています。

手順 5



- プルタブを十分掴めるまで引っ張り、ハードドライブを持ち上げて、固定ブラケットを取り出します。
- ハードドライブを上部ケースから持ち上げて取り出します。デバイス本体に装着されたケーブルにご注意ください。

手順 6



- ハードドライブのケーブルコネクタを真っ直ぐドライブから引っ張り、ケーブルからハードドライブを取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

